宮古市 祝 20th 新市誕生記念誌 この先 私たちが創る未来

No.33

郷土を誇り次代につなぐひとづくり

宮古市 教育委員会だより

【令和８年】
3月15日号

発行　宮古市教育委員会
〒027-8501
宮古市宮町一丁目1番30号
☎0193-62-2111

磯鶏小学校
6年 鈴木 結恵（すずき ゆめ）

将来の宮古市へ
スポーツが盛んで、若者が遊べる場所がある、楽しいまちになってほしいです。

将来の自分
今よりもっとスポーツが好きになって、宮古市の人たちの優しさを受け継いでいきたいです。

未来の自分に向けたメッセージ
スポーツはまだ好きですか？小さな思いやりでまわりの人を救えていますか？自分の「好き」をこれからもどんどん見つけてください。

高浜小学校
6年 佐々木瑛都（ささきえいと）

将来の宮古市へ
今の宮古市の自然の豊かさを大切にしながら、いろいろな企業と協力して、子どもや若者が楽しめるまちづくりを進めてほしいです。

将来の自分
「何になりたい」という夢はまだないけれど、だれかの役に立つ人になりたいです。努力を続けることや、あきらめない心を大切にしたいです。

未来の自分に向けたメッセージ
何事もあきらめずにしっかり努力してね。いろいろなことに取り組んでしっかりがんばれ！

津軽石小学校
6年 佐々木 海寧（ささき あまね）

将来の宮古市へ
伝統文化や行事が盛んな宮古市が、これからもいろいろな人に愛されるまちであってほしいです。

将来の自分
自分の得意なことを伸ばして、自分に合った職業につきたいです。

未来の自分に向けたメッセージ
「相撲」で世界一になれていますか？どんなことがあってもがんばってください。

田老第一小学校
6年 鳥居 幸生（とりい こうせい）

将来の宮古市へ
漁業がさかんなまちになってほしいです。漁業で有名になると、まちがもっと活気づくと思うからです。

将来の自分
「漁師」になりたいです。漁業がさかんなまちになってほしいという思いと、漁師である父にあこがれているからです。

未来の自分に向けたメッセージ
未来ではどんな仕事をしていますか？漁師をしていなくても、宮古が活気のあるまちになっていたらうれしいです。

新里小学校
6年 伊藤 詩織（いとう しおり）

将来の宮古市へ
海でとれる海産物の種類や量が増えて、宮古市がさらに豊かなまちになってほしいです。海水温の上昇などの問題に対策を考えて、海産物を守っていってほしいです。

将来の自分
「薬の研究」をしたいです。医療の仕事をしているお姉ちゃんの影響もあり、医学について調べることが好きだからです。

未来の自分に向けたメッセージ
がんばって勉強をしてください。さぼらずに勉強をたくさんして、夢を叶えられるようにしましょう。

川井小学校
6年 若狭 宗恭（わかさ そうすけ）

将来の宮古市へ
宮古のきれいな自然や海が好きです。「平和でみんなが幸せになれるまち宮古」であってほしいし、外国の人や都会の人にもたくさん訪れてほしいです。

将来の自分
仕事を楽にするロボットを発明する「発明家」になりたいです。宮古に住んで、まわりの人を助けたいです。

未来の自分に向けたメッセージ
夢に向かってポジティブに挑戦していますか？諦めずに努力を続け、がんばってください！

未来に向けた小学生代表者メッセージ

宮古市 祝☆20歳 この先 私たちが 創る未来

「将来の宮古市にはこうなっていてほしい」「将来の自分はこうなっていたい」。市内全13校の小学生代表児童からの「未来に向けた想い・メッセージ」です。その一つひとつの言葉が、これから私たちが創る宮古市の未来につながっていきます。みんなで、希望あふれる宮古市の未来を創っていきましょう！

※市ホームページからもご覧いただけます。

学校教育課

すでぃがぷぅ 多良間!!
～宮古市多良間村交流事業～

12月2日～5日にかけて、多良間村の児童生徒12名が来宮し、市内の受入校で交流を深めました。子どもたちは「また学校に行きたい」と別れを惜しみ、心温まる時間を過ごしました。

宮古市遊覧船「宮古うみねこ丸」では、厳しい寒さの中でしたが、ウミネコへの餌付け体験を楽しみ、子どもたちの明るい声が浄土ヶ浜に響きました。

1月5日～10日には、第35次派遣団として宮古市の児童生徒12名が多良間村を訪問しました。

家族のような温かいおもてなしを受け、充実した交流を行いました。別れの際には涙を流しながら「また来るよ。すでぃがぷぅ（ありがとう）」と友に声をかけた子どもたちの姿が印象的でした。

これからも市村の絆を、未来へと大切に紡いでいきます。

浄土ヶ浜での笑顔溢れるひととき

絆に思いを馳せた宮古市の森

☎お問い合わせ　学校教育課（68-9118）

生涯学習課

第20回宮古市小学生縄跳び選手権大会

1月24日、第20回宮古市小学生縄跳び選手権大会を、市民総合体育館で開催しました。市内の小学生のほか、山田町や岩泉町からの参加もあり、小学生と保護者約200人が参加しました。

競技は、3分間前まわし跳び、3分間親子跳び、前まわし二重跳び、3分間長縄跳びの4種目で行われました。今年は、3分間親子跳びで大会新記録が生まれるなど、子どもたちは日頃の練習の成果を存分に発揮していました。

息を合わせて記録に挑戦

東北ヒロセ陸上競技場で陸上冬季合宿

1月25日、岩手県中学校体育連盟陸上専門部による選抜選手の冬季強化合宿が、東北ヒロセ陸上競技場で開催されました。本県の中学1・2年生180人に加え、青森県の1・2年生50人も参加し、スタートダッシュやサーキットトレーニングなど、ハードなメニューに汗を流しました。

これまでも、国民スポーツ大会陸上競技の強化合宿や、県内外の高等学校による陸上合宿が行われており、今後も市内のスポーツ施設をPRし、スポーツ合宿の誘致に取り組んでいきます。

汗を流す選抜選手たち

☎お問い合わせ　生涯学習課（68-9120）

文化課　「縄文」から宮古の歴史を紐解く！

メガネをかけたような目をした土偶や、繊細な縄目の文様が描かれた急須のような土器など、現代人の想像をこえる優品は、縄文時代の後半期（約 3,500 年～ 2,500 年前）に多く作られました。

市内で見つかった近内中村遺跡の発掘調査では、縄文時代の社会や文化を知るうえで重要な資料が、数多く出土しています。このため文化課では、文化庁の考古学専門家による出土品調査を進めています。１点１点を詳しく観察し、その価値を明らかにすることで、企画展や市民向け講座などの取り組みに活かすことができます。

『温故知新』の言葉のとおり、「縄文」から宮古の歴史を紐解くことが、未来への道しるべとなることを期待し、調査・研究を進めています。

丸い目が愛らしい遮光器土偶

急須のような形の縄文土器

☎お問い合わせ　文化課（65-7527）

総務課　教育委員会事務局の組織が変わります！

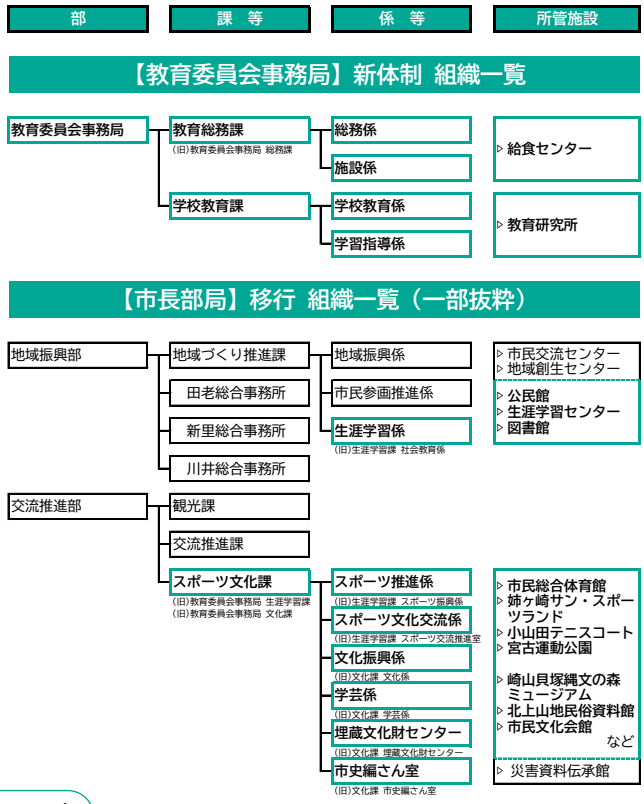
令和８年４月１日から、教育委員会事務局は学校教育に特化した組織として、「教育総務課（現在の教育委員会事務局総務課）」と「学校教育課」の２つの課で構成される体制になります。

また、現在の「生涯学習課」のうち、「社会教育係」は、生涯学習の取り組みを活かしながら地域づくりを推進するため、新設される地域振興部の「地域づくり推進課」へ移り「生涯学習係」に名称が変わります。

さらに、「生涯学習課」の「スポーツ振興係」「スポーツ交流推進室」、そして「文化課」は、観光・交流や大学連携などと一体的に推進するため、新設される交流推進部に移り、そこに「スポーツ文化課」が置かれます。併せて、一部の係の名称も変わります。

「みんなで宮古の未来を創る」という宮古市のまちづくりの理念のもと、子どもたちが地域社会の主役として成長していけるよう、これからも「ひと・地域を育てる環境の充実」に向けた取り組みを進めていきます。

☎お問い合わせ　教育委員会事務局総務課（68-9114）



組織体系図

宮古市 教育委員会だより
郷土を誇り次代につなぐひとづくり
No.33
第33号 令和8年3月15日
発行 宮古市教育委員会

〒027-8501
宮古市宮町一丁目1番30号
☎0193-62-2111

宮古小学校
6年 赤沼（あかぬま） 実結（みゆう）

将来の宮古市へ
宮古市のきれいな自然を大切にしながら、市民がおたがいに支え合い、みんなが幸せを感じられるまちであってほしいです。

将来の自分
人を助ける「医療関係」の仕事をしたいです。そのために、これからも勉強をがんばりたいです。

未来の自分に向けたメッセージ
誰かの役に立っていますか？

鍬ヶ崎小学校
6年 中済（なかずみ） 紗衣（さえ）

将来の宮古市へ
宮古の自然を大切にし、観光に来る人たちに宮古の素晴らしさを伝えてほしいです。震災からの復興も進み、活気にあふれた、にぎわいのあるまちになってほしいです。

将来の自分
水族館の「飼育員」になりたいです。元気に泳ぐ魚を見てもらい、海の生き物に興味をもってもらいたいからです。

未来の自分に向けたメッセージ
自分のやりたいことはできていますか？まわりの人との関係も大事にして、楽しく過ごしてください。

山口小学校
6年 阿部（あべ） 典斗（ふみと）

将来の宮古市へ
浄土ヶ浜などの観光名所を大切にし、ふるさと宮古に誇りをもって生活できるまちであってほしいです。

将来の自分
「会社員」になって、まちをよりよくするために、しっかり働きたいです。

未来の自分に向けたメッセージ
大人になっても、元気で優しい人でいてください。

千徳小学校
6年 福田（ふくた） 澪里（みおり）

将来の宮古市へ
多くの人が集まり、活気と笑顔があふれる、明るいまちになってほしいです。

将来の自分
病院で「看護師」として働き、けがや病気の患者さんを手当して、たくさんの人を助けられるようになりたいです。

未来の自分に向けたメッセージ
困っている人を助けて、笑顔にできていますか？これからも命を守り続けて、幸せに過ごせますように。

花輪小学校
6年 中田（なかた） 昊汰（こうだい）

将来の宮古市へ
今の宮古市の良さを大切にしながら、自然と子どもたちでいっぱいの、活気にあふれ、みんなが楽しく過ごせる美しいまちになってほしいです。

将来の自分
依頼主に寄り添い、優しくテキパキと仕事をこなせる「弁護士」になりたいです。夢を叶えるために勉強をがんばります。

未来の自分に向けたメッセージ
将来の夢は叶っていますか？好きなことはできていますか？健康を大事に、無理せずこれからもがんばってください。

重茂小学校
6年 大森（おおもり） 來斗（らいと）

将来の宮古市へ
漁業が盛んになり、人々が明るく、活気のあるまちになってほしいです。

将来の自分
学校で積み重ねた経験を将来の仕事に活かして、人々や社会に貢献したいです。

未来の自分に向けたメッセージ
もっと宮古の美味しい魚介類を食べて、元気にすごしてください。

崎山小学校
6年 佐々木（ささき） 秋斗（あきと）

将来の宮古市へ
自然が多く、ゴミが少なく、たくさんの生き物が暮らすまちになってほしいです。住む人も、訪れる人も、気持ちよく過ごせると思うからです。

将来の自分
「漁師」になりたいです。魚や海が好きだし、漁師のお父さんが真剣に漁をする姿が、とってもかっこいいからです。

未来の自分に向けたメッセージ
お父さんのお手伝いをがんばって、お父さんのような、かっこいい漁師になってください。

「教育委員会だより」の紙配布は今回で終了します！

宮古市教育委員会だより「郷土を誇り時代につなぐひとづくり」は、本号をもって、紙での配布を終了します。令和８年度からは、市公式ホームページなどでデジタル版として発行します。これからもぜひご覧ください。

感謝・御礼

新市誕生 20 周年記念誌特集「人文字大作戦」や「代表者メッセージ」を通して、子どもたちの笑顔と未来への想いに触れることができ、たくさんの力をもらいました。

この先、子どもたちが創る未来へ――。ともに、歩んでいきます。

浄土ヶ浜いろいろ116

VEGETABLE OIL INK 環境に配慮した植物油インキを使用しています。
UD FONT ユニバーサルデザイン（UD）の考えに基づいた見やすいデザインの文字を採用しています。